

告知 平成28年度 食品衛生全国大会の開催について

来る10月20日(木)、21日(金)の2日間にわたり、食品衛生全国大会を開催いたします。本大会では、食品衛生のいっそうの向上を図り、国民に提供する食の安全と健康の増進に寄与した方々が表彰されます。おもな行事予定は次のとおりです。

◆ 公益社団法人日本食品衛生協会 支部長会議 日本食品衛生共済協同組合

日時: 平成28年10月20日(木)午前11時～正午
場所: 食品衛生センター5階講堂

◆ 第56回食品衛生指導員全国大会

日時: 平成28年10月20日(木)
午後1時30分～午後4時45分
場所: ヤクルトホール(東京都港区東新橋1丁目1番19号)
次第: 第1部 食品衛生指導員体験発表
第2部 食品衛生指導員理事長表彰

◆ 食品衛生功労者・食品衛生優良施設等表彰式

日時: 平成28年10月21日(金)
午前10時～午前11時30分
場所: 明治座(東京都中央区日本橋浜町2丁目31番1号)
次第: 厚生労働大臣表彰の部(主催: 厚生労働省)
公益社団法人日本食品衛生協会会長表彰及び
感謝状の部(主催: 公益社団法人日本食品衛生協会)



10月21日観劇会: 坂本冬美 特別公演 『新版 女の花道』 作: 山中鳳加 演出: 市川 正

恒例の観劇会につきましては、午後0時30分開演、午後4時30分終演予定です。

CONTENTS

- 平成28年度 食品衛生全国大会の開催について 1
- 近畿ブロック大会開催/第57回中・四国ブロック大会開催/
第26回関東甲信越ブロック大会開催 2
- 平成28年熊本地方を震源とする地震災害 義援金で協力団体・企業一覧 3
- 「食品・食品製造施設をカビからまもるための対策講習会」開催/
「異物混入を防ぐための対策を考える講習会(仮題)」/

- 「HACCP普及指導員制度」のご案内について 4
- 平成28年度「あんしんフード君」制度説明会(東京会場)開催/
研究所視察・研修報告 5
- 共済金支払状況 6
- (広告) 7
- 計報/出版インフォメーション 8

報告

水の国滋賀県にて開催！ ～近畿ブロック大会開催～

7月7日(木)水の都、滋賀県は琵琶湖ホテルにて、約250名の参加者を集め、近畿ブロック大会が盛大に開催されました。

日食協鶏飼理事長、近畿ブロック連絡協議会長代行(京都市支部副会長)佐竹副会長の挨拶に始まり、厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生・食品安全部長表彰、「あんしんフード君」制度発足10周年記念感謝状の授与式の後、厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生・食品安全部長および滋賀県健康医療福祉部藤本部長からご祝辞を賜りました。

その後、議案審議では平成28年度日食協重点事業説明、近畿ブロック各支部の重点事業ならびに近畿ブロック連絡協議会の連絡事項が報告されました。

情報交換会では、滋賀県支部松居会長、滋賀県三日月知事の挨拶、京都市支部池本副会長より次期開催地京都市のご紹介後、琵琶湖

のヨシを使用したヨシ笛の演奏とともに、琵琶湖のおいしい幸である「琵琶湖八珍」が実行委員会より映像にて解説され、実際の料理が振る舞われました。

最後に滋賀県支部法村副会長からの閉会挨拶をもって盛会裡に終了いたしました。(総務部 小林 智彦)



京都市支部佐竹副会長の挨拶

水の都 広島市 ～第57回中・四国ブロック大会開催～

市内に6本の川が流れ、水の都としても知られる広島市。去る7月12日(火)、「リーガロイヤルホテル広島」において、第57回中・四国ブロック大会が厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生・食品安全部長、広島市長、広島市議会議長をはじめ、中・四国各県市食協関係者約570名の参加者を得て盛大に開催されました。



「あんしんフード君」10周年記念感謝状の贈呈

大会は2部構成で開催され、第1部は広島市支部大谷会長の開会の辞、日食協鶏飼理事長、中・四

国ブロック連絡協議会榎会長(香川県支部長)の挨拶で幕を開けました。厚生労働省生活衛生・食品安全部長表彰では、受賞者10名を代表して広島市支部の村上征子氏に表彰状が授与され、続いて今年から新設された「あんしんフード君」制度発足10周年記念感謝状では、受賞者20名を代表して広島市支部の橋本譲治氏に感謝状ならびに副賞が贈呈されました。

第2部では、先に開催された中・四国ブロック連絡協議会および部会審議状況などが報告された後、食品衛生指導員体験発表として、広島市支部大宮正美氏ならびに鳥取県支部森田泰士氏より、日頃の巡回指導方法や心構えなどが発表されました。最後に広島市支部中村副会長より、大会宣言が採択され、そして次期ブロック大会開催支部である鳥取県支部へ大会旗が引き継がれ、本大会は盛会裡に閉会いたしました。(共済部 竹部 康広)

のびのびシティさいたま市 ～第26回関東甲信越ブロック大会開催～

7月21日(木)、さいたま市の「パレスホテル大宮」において、約130名の参加を得て関東甲信越ブロック大会が盛大に開催されました。

さいたま市支部佐藤副会長の開会のことばに始まり、日食協鶏飼理事長、関東甲信越ブロック連絡協議会矢作会長(さいたま市支部長)の挨拶の後、厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生・食品安全部長表彰、「あんしんフード君」制度発足10周年記念感謝状の授与式が行われ、厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生・食品安全部長、さいたま市保健福祉局藤原局長からご祝辞を賜りました。

議事では日食協より平成28年度重点事業説明と関東甲信越ブロック連絡協議会の議題についての報告、次期大会開催支部を長野県、食品衛生指導員全国大会体験発

表支部を長野県および山梨県とすることが報告されました。

続いて、盆栽が有名

なさいたま市らしく盆栽清香園五代目、山田香織様による「和のこころ盆栽ー盆栽のこれからー」をご講演いただいた後、さいたま市支部川島副会長の閉会のことばをもって大会は盛会裡に終了いたしました。

(公益事業部 太田 敬司)



盆栽について講演する山田香織氏

平成28年熊本地方を震源とする地震災害 義援金ご協力団体・企業一覧

ご協力いただいた皆さま、誠にありがとうございました。心より御礼申し上げます。

公益社団法人日本食品衛生協会
公益社団法人北海道食品衛生協会
一般社団法人青森県食品衛生協会
青森食品衛生協会
弘前食品衛生協会
八戸食品衛生協会
南黒食品衛生協会
青森県食品衛生北五協会
十和田食品衛生協会
三沢食品衛生協会
下北食品衛生協会
一般社団法人岩手県食品衛生協会
岩手県食品衛生協会 県央支会
岩手県食品衛生協会 岩手支会
岩手県食品衛生協会 花巻支会
岩手県食品衛生協会 北上支会
岩手県食品衛生協会 奥州支会
岩手県食品衛生協会 江刺支会
岩手県食品衛生協会 一関支会
岩手県食品衛生協会 東磐支会
岩手県食品衛生協会 大船渡支会
岩手県食品衛生協会 遠野支会
岩手県食品衛生協会 釜石支会
岩手県食品衛生協会 宮古支会
岩手県食品衛生協会 岩泉支会
岩手県食品衛生協会 久慈支会
岩手県食品衛生協会 二戸支会
岩手県食品衛生協会 盛岡市支会
公益社団法人宮城県食品衛生協会
仙南食品衛生協会
岩沼食品衛生協会
黒川食品衛生協会
塩釜保健所管内塩釜地区食品衛生協会
石巻地区食品環境衛生団体連合会
大崎食品衛生協会
栗原食品衛生協会
登米保健所管内食品衛生協会
気仙沼保健所管内食品環境衛生組合連合会
公益社団法人秋田県食品衛生協会
公益社団法人山形県食品衛生協会
公益社団法人福島県食品衛生協会
福島県北食品衛生協会
郡山食品衛生協会
県中食品衛生協会
県南食品衛生協会
会津食品環境衛生協会
南会津公衆衛生協会
相馬地区食品衛生協会
双葉地区食品衛生協会
いわき食品衛生協会
公益社団法人茨城県食品衛生協会
水戸食品衛生協会
ひたちなか食品衛生協会
常陸大宮食品衛生協会
日立食品衛生協会
鉾田食品衛生協会
潮来食品衛生協会
竜ヶ崎食品衛生協会
土浦食品衛生協会
つくば食品衛生協会
筑西食品衛生協会
常総食品衛生協会
古河食品衛生協会
公益社団法人栃木県食品衛生協会
一般社団法人群馬県食品衛生協会
一般社団法人埼玉県食品衛生協会
公益社団法人千葉県食品衛生協会
船橋市食品衛生協会
一般社団法人東京都食品衛生協会

東京食品福祉厚生事業団
千代田食品衛生協会
中央区食品衛生協会
文京食品衛生協会
台東食品衛生協会
墨田区食品衛生協会
江東区食品衛生協会
葛飾区食品衛生協会
江戸川区食品衛生協会
みなと食品衛生協会
目黒区食品衛生協会
渋谷食品衛生協会
品川食品衛生協会
大田区食品衛生協会
新宿区食品衛生協会
中野区食品衛生協会
世田谷区食品衛生協会
杉並区食品衛生協会
豊島区池袋食品衛生協会
板橋区食品衛生協会
練馬区食品衛生協会
北区食品衛生協会
荒川食品衛生協会
足立区食品衛生協会
西多摩食品衛生協会
八王子食品衛生協会
立川食品衛生協会
町田食品衛生協会
南多摩食品衛生協会
北多摩南部食品衛生協会
北多摩北部食品衛生協会
大島食品衛生協会
公益社団法人神奈川県食品衛生協会
公益社団法人新潟県食品衛生協会
一般社団法人富山県食品衛生協会
黒部食品衛生協会
魚津食品衛生協会
中部食品衛生協会
富山市食品衛生協会
射水食品衛生協会
新湊食品衛生協会
高岡食品衛生協会
氷見食品衛生協会
砺波食品衛生協会
小矢部食品衛生協会
一般社団法人富山県食品衛生協会
会長 鹿熊正一
公益社団法人石川県食品衛生協会
加賀食品衛生協会
小松能美食品衛生協会
石川食品衛生協会
金沢市食品衛生協会
河北食品衛生協会
羽咋食品衛生協会
富来町食品衛生協会
七尾鹿島食品衛生協会
輪島食品衛生協会
のと食品衛生協会
珠洲食品衛生協会
公益社団法人福井県食品衛生協会
福井食品衛生協会
坂井食品衛生協会
奥越保健協会
鯖江食品衛生協会
武生食品衛生協会
敦賀・美方食品衛生協会
若狭食品衛生協会
一般社団法人山梨県食品衛生協会
一般社団法人長野県食品衛生協会

公益社団法人岐阜県食品衛生協会
一般社団法人静岡県食品衛生協会
一般社団法人愛知県食品衛生協会
一般社団法人三重県食品衛生協会
三重県食品衛生協会桑員支部
三重県食品衛生協会四日市支部
三重県食品衛生協会鈴鹿支部
三重県食品衛生協会松阪支部
三重県食品衛生協会伊勢支部
三重県食品衛生協会伊賀支部
三重県食品衛生協会志摩支部
三重県食品衛生協会紀北支部
三重県食品衛生協会紀南支部
一般社団法人滋賀県食品衛生協会
公益社団法人京都府食品衛生協会
公益社団法人大阪府食品衛生協会
一般社団法人兵庫県食品衛生協会
公益社団法人奈良県食品衛生協会
奈良食品衛生協会
郡山食品衛生協会
桜井食品衛生協会
宇陀食品衛生協会
葛城食品衛生協会
御所食品衛生協会
内吉野食品衛生協会
十津川食品衛生協会
吉野食品衛生協会
山辺食品衛生協会
一般社団法人和歌山県食品衛生協会
一般社団法人鳥取県食品衛生協会
鳥取食品衛生協会
郡家食品衛生協会
気高食品衛生協会
倉吉食品衛生協会
米子食品衛生協会
一般社団法人島根県食品衛生協会
松江食品衛生協会
安来食品衛生協会
雲南食品衛生協会
出雲食品衛生協会
大田食品衛生協会
川本食品衛生協会
浜田食品衛生協会
益田食品衛生協会
西郷食品衛生協会
黒木食品衛生協会
一般社団法人岡山県食品衛生協会
岡山市食品衛生協会
おかやま食品衛生協会
倉敷市食品衛生協会
井笠食品衛生協会
備南食品衛生協会
高梁食品衛生協会
新見食品衛生協会
真庭食品衛生協会
津山食品衛生協会
勝英食品衛生協会
東備食品衛生協会

一般社団法人広島県食品衛生協会
安芸郡食品衛生協会
廿日市食品衛生協会
江田島市食品衛生協会
芸北地域食品衛生協会
東広島食品衛生協会
竹原地域食品衛生協会
三原食品衛生協会
尾道食品衛生協会
因島食品衛生協会
福山食品衛生協会
府中食品衛生協会
三次食品衛生協会
比婆庄原食品衛生協会
呉市食品衛生協会
一般社団法人山口県食品衛生協会
一般社団法人徳島県食品衛生協会
徳島県徳島食品衛生協会
徳島県鳴門食品衛生協会
徳島県小松島食品衛生協会
徳島県阿南食品衛生協会
徳島県海部郡食品衛生協会
徳島県鴨島食品衛生協会
徳島県穴吹食品衛生協会
徳島県池田食品衛生協会
一般社団法人香川県食品衛生協会
一般社団法人愛媛県食品衛生協会
四国中央地区食品衛生協会
西条新居浜地区食品衛生協会
今治地区食品衛生協会
松山市食品衛生協会
中予地区食品衛生協会
八幡浜大洲地区食品衛生協会
宇和島地区食品衛生協会
一般社団法人高知県食品衛生協会
一般社団法人札幌市食品衛生協会
札幌市中央食品衛生協会
札幌市北食品衛生協会
札幌市東食品衛生協会
札幌市豊平食品衛生協会
札幌市南食品衛生協会
札幌市西食品衛生協会
公益社団法人仙台市食品衛生協会
一般社団法人さいたま市食品衛生協会
公益社団法人千葉市食品衛生協会
一般社団法人横浜市食品衛生協会
一般社団法人川崎市食品衛生協会
公益社団法人名古屋市食品衛生協会
一般社団法人京都市食品衛生協会
神戸市食品衛生協会
一般社団法人広島市食品衛生協会
公益社団法人日本食品衛生協会
役・職員一同
サラヤ株式会社
(平成28年6月30日現在)

*九州ブロックの各支部内においては直接義援金を拠出されています



小手川大分県支部長、麻生由布支所長へ義援金の贈呈



二階堂熊本県支部長へ義援金の贈呈

報告

「食品・食品製造施設をカビからまもるための対策講習会」開催

福島県支部との共催により6月30日(木) コラッセふくしまにて福島県食品生活衛生課 本郷副主査、イカリ消毒(株) 元杉係長、マルシン食品(株) 新保取締役副社長を講師としてお招きし、カビ対策にかかわる講習会を開催したところ、県内外より116名の方がたに参加いただきました。

行政の立場から福島県内におけるカビを原因とする不良品のクレーム・回収事例の解説、検査・コンサルの立場からの対策方法、食品製造現場における実際の対策や取り組みについて講演いただきました。「実践的で非常に勉強になった」「対策の一助として活用したい」などさまざまなご意見もいただき、カビ

に関する知識をより深めていただいたようです。

ご協力いただきました福島県支部へ感謝申し上げます。
(公益事業部 吉田 裕一)



講師の先生方

告知

「異物混入を防ぐための対策を考える講習会(仮題)」

異物混入は消費者から寄せられる食品苦情のうちで件数、割合とも最も多く発生しています。初期対応の拙さからSNSを介して情報が拡散し、大規模な自主回収事例に至った事例は記憶に新しいところです。従来実施されてきた異物混入防止対策が、再発防止に効果的に働いていないようにも感じられます。

このたび、静岡県支部との共催により、異物混入苦情の実態を紹介しながら混入異物に対する認識を深め、再発防止対策を確実にしていくための講習会を開催いたしますのでぜひご参加ください。

◆開催日・会場(予定)

平成28年11月中 静岡県内

◆講習内容(仮題)

「異物混入を原因とする不良食品の発生状況について」

静岡県健康福祉部衛生課 担当官

「異物混入と苦情について」

(公社)日本食品衛生協会 公益事業部担当課長

佐藤 邦裕

「クレームの原因究明と再発防止と再発防止対策の取り組みについて」

(一財)環境文化創造研究所 常任理事

江藤 諒

詳細等は決まり次第順次ホームページ等でお知らせいたします。

HACCPの導入を希望する食品等事業者への指導・助言にあたって「HACCP普及指導員制度」のご案内について

日食協では、HACCP普及推進を目指し、HACCPの導入を目指す食品等事業者に対し、直接、指導助言できる人材を育成することを目的として、平成27年度よりHACCP指導者養成研修会を開催いたしております(農林水産省補助事業)。

近年、食品製造におけるより一層の安全性確保の面からHACCP導入の推進が図られていますが、日食協では本年度よりHACCP指導者養成研修修了者を対象に、自主衛生管理ならびにHACCP導入に向けた指導・助言を推進するため、HACCP普及指導員制度を設けることといたしました。

HACCP普及指導員にご登録いただいた際は、製造施設等での指導・助言に必要なスキルアップも兼ねた現地研修により柔軟性のあるHACCP導入に対応できるようフォローアップすることとしております。

今後、HACCP普及指導員により指導・助言事業を進めてまいりますこととしておりますので、食品等事業者からHACCP導入のご相談があった際には、ぜひご連絡ください。詳細は日食協公益事業部事業課までお問い合わせください(TEL 03-3403-2112)。

平成28年度「あんしんフード君」制度説明会(東京会場)開催

8月5日(金) 食品衛生センターにて、平成28年度「あんしんフード君」制度説明会を開催し、計55名の方がたにご参加いただきました。今回は、「1.制度内容」、「2.事故対応」、「3.平成29年度制度改定について」の3つの内容を日食協共済部および三井住友海上火災保険(株)猪川課長代理より講義をいたしました。

「1.制度内容」では制度内容の確認や共済金支払い事例のご紹介、「2.事故対応」では実際の事故対応の流れや事故対応時の注意点等をご説明しました。ま

た、今回のメイントピックスとなった「3.平成29年度制度改定について」では、近年の競合団体による共済(保険)制度の台頭やニーズの多様化等現状をふまえたうえで、掛金の改定や新たな補償内容の拡大(特に食品製造業、旅館業者に対する補償の追加)等、現在、日食協共済部および三井住友海上火災保険(株)が検討している制度改定案についてご説明させていただきました。

本説明会については、今後も下記会場で開催を予定しておりますので、ご都合がよろしければぜひご参加ください。
(共済部 藤原 彩香)



三井住友海上火災保険(株)猪川課長代理による講義

平成28年度「あんしんフード君」制度説明会開催会場一覧

会場	開催日	会場名
仙台会場	平成28年 9月29日(木)	ホテル白萩
神戸会場	平成28年10月 5日(水)	ラッセホール
沖縄会場	平成28年10月11日(火)	沖縄都ホテル
香川会場	平成28年10月26日(水)	ホテルクレメント高松

申込締切日：平成28年9月16日(金)

こちら 食品衛生研究所

研究所視察・研修報告

6月29日(水)に沼津食品衛生協会 裾野支部の方がたが来所されました。研究所の概要をご説明した後に、白衣をご着用いただき、2班に分かれて研究所内の施設見学をしていただきました。実際に検査の現場をご覧になるのが初めての方も多く、興味深い様子で職員の説明を聞きながら見学されていました。

視察後には、技術研修室において、ATPふき取り検査器や手洗いチェッカーを使って、手洗いの実践をいたしました。手洗いマイスターの方や手洗いの研修を受けられたことのある方がたもいらっしやっ

て、「洗い残しがないようにするのは難しいんだよな」とおっしゃいながら、お互いアドバイスをして確認し



手洗いチェッカーで洗い残しを確認する様子

合っていました。日食協が推奨する衛生的な手洗い方法について説明させていただいた際には、説明を聞きながら同時に手真似しており、熱心に取り組む様子が見られました。本研修を通し、手洗いの重要性を改めて認識されたのではないかと思います。

短い時間ではありましたが、参加者全員の方がたに手洗いの実践をしていただくことができ、また、研究所全体の視察を通して研究所をより知っていただく機会となり、よい研修となったのではないかと考えています。

(化学試験部 竹内 文恵)



施設見学の様子

万が一の受託物賠償事故(受託物・携帯品リスク)に備えて トータル補償の「あんしんフード君」を！ 「あんしんフード君」・「食品営業賠償共済」 共済金の支払い状況

支払い日(2016.6.1～7.31抜粋)

原因物質等	事故発生日	支部名	支所名	加入コース	業種名	年間掛金(円) 休業掛金(円)	事故の概況	被害者数	共済金額(円)
受託物賠償事故	2016.4.22	静岡県	静岡市	あんしんフード君	飲食店	9,000 400	店舗内でお客様の靴が盗難にあった。	－	受：29,700
	2016.4.21	兵庫県	北播磨	あんしんフード君	飲食店	9,000	預かっていたお客様の傘が盗難にあった。	－	受：9,504
	2016.5.6	神戸市	東 灘	あんしんフード君	飲食店	9,000	店舗内の傘立てに置いていた傘が盗難にあった。	－	受：11,880
	2016.4.26	富山県	中 部	あんしんフード君	旅 館	46,300 52,400	記念撮影のために従業員がお客様のカメラを預かり、返却時に誤って落としてしまい破損させた。	－	受：15,444
	2016.5.11	高知県	高 幡	あんしんフード君	給食施設	67,700	委託元の施設での作業中に、取扱い方を誤ってスライサーを故障させた(委託元の調理器具を従業員が使用しているため受託物賠償に認定。施設賠償では管理財物に該当しない)。	－	受：21,978
	2016.5.26	新潟県	県 央	あんしんフード君	飲食店	9,000 400	預かっていたお客様の靴を紛失した。	－	受：14,256
	2016.5.22	香川県	高 松	あんしんフード君	飲食店	19,400 900	店舗内でお客様の靴が盗難にあった。	－	受：11,000
アニサキス	2016.5.28	埼玉県	深 谷	あんしんフード君	飲食店	9,000 400	提供した料理によるアニサキス食中毒。	1	賠：53,964
ウェルシュ菌	2016.5.26	新潟県	新津地区	あんしんフード君	飲食店	34,100 1,700	提供した野菜の煮物によるウェルシュ菌食中毒。	5	賠：40,700
カンピロバクター	2016.6.3	茨城県	竜ヶ崎	あんしんフード君	飲食店	9,000	提供した焼きとりによるカンピロバクター食中毒。費用補償により、見舞品代を支払う。	1	賠：100,456 被：3,765
クドア	2016.4.17	山口県	防 府	レギュラー	仕出し・弁当	22,400 8,900	提供したヒラメによるクドア食中毒。	35	賠：442,489 休：253,151
ノロウイルス	2016.3.6	熊本県	水俣芦北	あんしんフード君	仕出し・弁当	11,000	提供した料理によるノロウイルス食中毒。費用補償により、見舞金、従業員の検便費用、消毒費用を支払う。	133	賠：1,941,504 被：356,970 初：12,960 消：401,760
アレルギー	2016.5.8	愛知県	豊 橋	あんしんフード君	食品製造業	11,500	乳製品アレルギーの申告があったお客様に誕生日のメッセージが書かれたケーキを提供したところ、メッセージを書いた材料に乳製品が含まれておりアレルギー症状を発症した。	1	賠：11,000 生：5,000
異物混入	2016.5.16	愛媛県	今 治	レギュラー	仕出し・弁当	6,500	提供した弁当に石が混入しており、喫食したお客様の歯を欠損させた。	1	賠：24,049
	2016.3.25	東京都	江東区	あんしんフード君	飲食店	119,200 23,200	提供した生ハムにガラス片が混入しており、喫食したお客様の歯を損傷させた。	1	賠：80,597
容器の欠陥	2016.6.25	三重県	志 摩	レギュラー	飲食店	2,700	販売した飲み物の瓶が割れており、お客様が負傷した。	1	賠：41,121
施設賠償事故	2016.4.29	神奈川県	鎌 倉	あんしんフード君	飲食店	16,400	誤ってお客様の腕に油をこぼし負傷させた。費用補償により、見舞品代を支払う。	1	施：22,385 被：2,916
	2016.5.21	滋賀県	八日市	あんしんフード君	飲食店 食料品販売業 食品製造業 旅 館	9,000	浴場にムカデがおり、入浴していたお客様が足を咬まれ負傷した。浴場(裸で過ごす場所)に害虫が入り込んでいたことに対し施設の管理不備と認定。	1	施：11,000
	2016.3.13	静岡県	浜松市	あんしんフード君	飲食店	12,800	店舗の給水管から漏水し、階下の施設を損傷させた。	－	施：636,174
	2016.5.4	岡山県	岡山市	あんしんフード君	飲食店	9,000	店舗前に出店を出していたところ、調理台のてんぷら油が風に煽られてひっくり返り、お客様2名の衣服を汚損させた。うち1名は火傷を負った。	1	施：173,963
被害者治療費等	2016.5.22	京都府	丹 後	あんしんフード君	飲食店 食料品販売業	9,000	お客様が座敷から土間に降りた際に踏み段を踏み外して転倒し、肋骨を骨折した。	1	被：18,200

※太字の箇所は共済金が100万円を超えるもの。

賠：生産物賠償金、施：施設賠償金、受：受託物賠償金、休：店舗休業補償金
被：被害者治療費等、初：初期対応費用、消：消毒費用、生：生産物自体の損害

今回は受託物賠償事故の事例をご紹介します。店舗内の下駄箱に入れておいたお客様の靴が盗難にあい、共済金29,700円(内訳：損害賠償金27,000円、特別費用2,700円)をお支払いいたしました。本事例のような、加入者側がお客様から預かっていない物が店舗内で盗難にあった場合の補償(携帯品リスク)は、平成26年度の制度改定により「あんしんフード君」のみ補償対象となりました。お客様から預かっている物に対する補償(受託物リスク)についてはレギュラーコース・ワイドコースでも特約を付帯していれば補償対象となりますが、付帯いただいている契約は全体の0.04%と非常に少ないのが現状です。受託物賠償事故は、平成26年度48件、平成27年度62件の支払いがあり、本年度も7月末時点で22件の支払いがありますが、これらはすべて「あんしんフード君」の契約です。万が一の事故に備え、トータル補償の「あんしんフード君」をお勧めいたしますよう願いたします。

「LINE」を活用した新サービスの提供開始について

三井住友海上火災保険株式会社
広域法人部営業第一課 VOL.151

MS&ADインシュアランス グループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：原 典之）は、7月下旬から、LINE株式会社（社長：出澤 剛）が運営するコミュニケーションアプリ「LINE」を活用し、新たなお客さま向けサービスを開始します。

「LINE」の国内登録者数は6,800万人を超えており、生活インフラとして幅広く浸透しています。本サービスは、この「LINE」のトーク機能や個人認証機能を活用し、保険の契約内容の確認や事故の連絡ができるなど、万一の事故や災害の発生時に役立つ機能を備えています。

なお、「LINE」からの取扱代理店の照会や事故の連絡等のサービスは、保険業界で初めてです（当社調べ）。三井住友海上では、今後もお客さまニーズにお応えする商品・サービスを提供していきます。

「LINE」を活用した新サービスの概要

（1）開始時期：2016年7月29日（予定）

（2）対象者：当社の「お客さまWebサービス（※）」に登録済みのお客さま

（※）当社の保険に加入する個人のお客さま向けのサービスで、インターネット上で契約の照会や手続きができます。

（3）利用方法：お客さまWebサービスに新設する「LINE友だち追加」ボタンを押下

（4）主な特長：

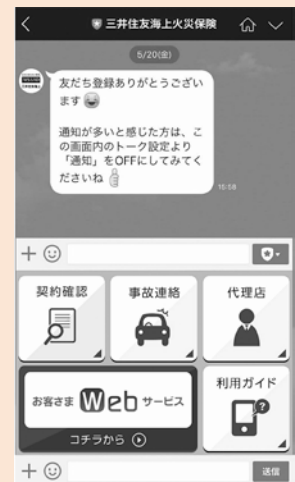
①トーク画面を活用した簡潔な手続き

ID・パスワードを都度入力することなく、「LINE」からお客さまWebサービスを利用することができます。

また、「LINE」のトーク画面で「契約確認」「事故連絡」「代理店」のボタンを押すなど、簡潔な操作のみで、契約内容や代理店の照会画面につながるURLが表示されます。

②事故・災害時の活用

事故や災害の発生時に、ご自身の保険契約に関する情報を持っていない場合でも、「LINE」で契約内容の確認や事故の連絡ができます。



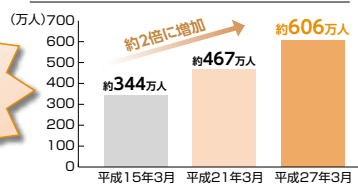
ジブラルタ生命は、食協生命共済保険取扱会社です。

ジブラルタ生命保険株式会社 VOL.151

介護のこと、ちょっと考えてみませんか？

将来もしも介護が必要になったときにご自身と大切な家族を守るため、ジブラルタ生命からのご提案です。

○要介護（要支援）認定者数の推移



出典：厚生労働省 介護保険事業状況報告 月報（暫定版）平成27年3月

介護問題は
誰にでも
起こりうる？！

65歳以上は約5人に1人、75歳以上になると約3人に1人が要介護（要支援）認定を受けています。

○公的介護保険の範囲外にかかる費用

必要と考える資金額（初期費用）

平均 **252万円**

必要と考える資金額（月々の費用）

平均 **16.8万円**

介護の費用は
こんなにかかる！

公的介護保険の範囲外にかかる費用とは、住宅の改造や介護用品購入などの費用を指します。

○アンケート調査「ご自身が介護される立場になった場合に困る点（複数回答）」

多くの方が
介護に不安を
感じています！

- 第1位 家族に肉体的・精神的負担をかける 73.0%
- 第2位 介護に要する経済的負担が大きい 60.1%
- 第3位 収入がなくなる 32.2%
- 第4位 人生の楽しみが感じられなくなる 29.5%

出典：政府広報室「介護保険制度に関する世論調査」（平成22年9月調査）

ご家族への
負担が心配
ですね…。

ジブラルタ生命では介護に備える保障もご用意しています。
くわしくは当社のライフプラン・コンサルタントにご相談ください。



Gibraltar
ジブラルタ生命

ジブラルタ生命保険株式会社：本社/〒100-8953東京都千代田区永田町2-13-10
コールセンター：TEL 0120-37（ミナ）-2269（ジブロック）

訃 報

当協会の副会長であり元理事長、また京都市支部長でもあります大倉敬一氏におかれましては、去る8月15日(月)21時34分に永眠されました。

大倉氏は、平成13年に三田氏(昭和53年5月より理事長職)の後を受け理事長に就任されました。

同氏は、酒造メーカーのトップブランドである京都の月桂冠の会長職にあり、京都市食品衛生協会会長をはじめ数多くの要職を兼ね、多忙を極められました。さらに、東京都に本部を置く日食協の理事長への就任につきましては、月桂冠内部において反対の声も聞かれましたが、同氏は「我々の業界には食品衛生は大切である」という考えのもと、日食協理事長の重責を担われました。

日食協理事長退任後は、京都の文化の育成と業界のまとめ役として尽力され、京都伝統技芸振興財団理事長、京都府交通安全協会会長、京都市観光協会副会長等を務められました。

生前の数々のご功績に感謝するとともに、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

【日食協の経歴】

平成元年 5月～ 社団法人(現 公益社団法人)日本食品衛生協会理事
平成12年 5月～ 同協会副理事長
平成13年 11月～ 同協会理事長
平成16年 5月～ 同協会副会長
平成20年 5月～ 同協会副会長兼理事 現在に至る

【京都市食協の経歴】

平成元年 5月～ 社団法人(現 一般社団法人)京都市食品衛生協会会長 現在に至る



出版

INFORMATION

担当:能澤友佳
E-mail:nozawa@jpha.or.jp

予約受付中

食品衛生手帳 2017

2016年12月から2018年3月末まで使用できる年・年度両対応モデル!

100部以上のご注文で
名入れサービス
受付中

見開きで1か月の
スケジュールを管理

月間日記欄

週間日記欄

左ページで1週間のスケジュールを管理し、
右ページで打合せ記録
等をメモできます!

こちらに名入れが出来ます

〇〇食品衛生協会

- 体裁: ポケット判(14.5cm×8.4cm) 208ページ
- 表紙: 上製(ビニールクロス製 黒色)
- 定価: 515円(税込) ■発行: 10月中旬
- 送料: お買い上げ3,000円以上→サービス
お買い上げ3,000円未満→一律300円
(ただし送料先が1か所の場合に限る)

巻末に便利な「食品衛生ミニ知識」を収録 〔収載項目〕

- ◆国民の生命と健康をあずかる 食品等事業者
- ◆知っていますか 食中毒予防の3原則
- ◆重要な調理器具・容器の衛生
- ◆基準化されている 施設・設備
- ◆食中毒防止のキーポイントは調理従事者
- ◆たくさんある 食中毒の種類
- ◆主な食中毒 ◆食中毒統計資料
- ◆大切な 食品の表示
- ◆営業施設の基準が営業許可の条件
- ◆自主管理と衛生教育に努める 食品衛生責任者
- ◆公益社団法人日本食品衛生協会の活動

9月号の内容

食と健康 食品衛生研究

■月刊「食と健康」

特集1 事故事例から学ぶ

食品等事業者の賠償責任保険の必要性

食中毒などの万が一の事故に備え、食品等事業者にとって大切な賠償責任保険の重要性について事例を示し解説。

特集2 HACCP導入に向けて 社員食堂の取組みをみる

中小規模事業者を対象にしたHACCP導入の必要性を説くとともに社員食堂への導入例を紹介。

■月刊「食品衛生研究」

- ◆ポリエチレンナフタレートを主成分とする合成樹脂製の器具又は容器包装の個別規格について
- ◆第48回食品添加物部会(CCFA) ◆第10回食品汚染物質部会(CCCF)

定期購読・書籍のご注文、お問い合わせは 公益社団法人日本食品衛生協会 公益事業部推進課まで
TEL 03-3403-2114 FAX 03-3403-2384 メールアドレス fukyuuka@jpha.or.jp

編集後記

日食協ニュースは例年8月が休刊のため、約2か月ぶりの発行です。多くの感動をもらったリオ五輪が閉幕し、今月はパラリンピックが開幕します。季節の移ろいとともに、2020年の東京五輪・パラリンピックもどんどん迫ってきていると感じます。(能澤)